

計画の名称	1 安心安全な市街地の形成		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	八潮市、草加市、和光市
計画の目標			

地域内に存在する細街路の整備により緊急車両の迅速な活動や住民の避難経路の確保などを行い、沿道宅地の生活基盤を改善し、安心安全な市街地の形成を促進する。

計画の成果目標 (定量的指標)	対象地区内における救急車等の緊急車両の到達時間を短縮させる地区内道路の整備率促進
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H22)	(H24末)	(H26末)	
	28.5%	-	38.3%	

対象地区内における救急車等の緊急車両の到達時間を短縮させる地区内道路の整備率 = Σ (対象地区内整備済み道路延長) / Σ (対象地区内計画道路延長)

拠点施設・重点地区	特になし
-----------	------

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,394百万円	A	2,389百万円	B	0百万円	C	5百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.2%
-------	------------	----------	---	----------	---	------	---	------	------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施し、その結果を都市整備部公共事業評価検討会議に報告し参考意見を聴取した。	平成27年9月
	公表の方法
	埼玉県都市整備部市街地整備課のホームページ掲載

1. 交付対象事業の実施状況

交付対象事業																	
A 地方道路整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1	都再区画	一般	八潮市	直接	八潮市	区画	改築	八潮南部東地区	都市再生区画 A=88.1ha	八潮市						550	
1-A2	都再区画	一般	八潮市	直接	八潮市	区画	改築	大瀬古新田地区	都市再生区画 A=52.3ha	八潮市						230	
1-A3	都再区画	一般	八潮市	直接	八潮市	区画	改築	西袋上馬場地区	都市再生区画 A=39.0ha	八潮市						690	
1-A4	都再区画	一般	草加市	直接	草加市	区画	改築	新田駅西口地区	都市再生区画 A=10.6ha	草加市						679	
1-A5	都再区画	一般	和光市	直接	和光市	区画	改築	和光市駅北口地区	都市再生区画 A=11.3ha	和光市						240	別事業で整備
小計 (地方道路整備事業)												2,389					
合計												2,389					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1		一般	草加市	直接	草加市	計画策定	地区計画策定事業	地区計画策定	草加市						5	完了
										合計					5	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C1	区画整理事業と一体的に実施する事により、住宅地において、統一感のある安全でより良い住環境を創出する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・八潮市3地区の整備の結果、対象地区内における救急車等の緊急車両の到達時間を短縮させる道路が約2,500m整備された。			
II 定量的指標の達成状況	指標 良好な市街地 の割合	最終目標値	38.3%	目標値と実績値 に差が出た要因	東日本大震災からの復興に予算が重点投資されたため、本計画については期間内に 全体事業費を確保できなかった。 保留地処分の促進等により事業費確保に努めたが補いきれず、実績値が目標値に 達しなかった。
		最終実績値	33.2%		
	指標	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			

3. 特記事項（今後の方針）					
地区内道路の整備については、次期計画である市町村策定の社会資本総合整備計画にて、事業実施内容の効率化、低コスト化等を図りながら引き続き推進していく。					

(参考図面)

計画の名称	1 安心安全な市街地の形成								
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			交付対象	八潮市、草加市、和光市				
計画の名称									
安心安全な市街地の形成									
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業主体	省略工種	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名
1-A1	都再区画	一般	八潮市	直接	八潮市	都市再生区画	八潮南部東地区	都市再生区画 A=88.1ha	八潮市
1-A2	都再区画	一般	八潮市	直接	八潮市	都市再生区画	大瀬古新田地区	都市再生区画 A=52.3ha	八潮市
1-A3	都再区画	一般	八潮市	直接	八潮市	都市再生区画	西袋上馬場地区	都市再生区画 A=39.0ha	八潮市
1-A4	都再区画	一般	草加市	直接	草加市	都市再生区画	新田駅西口地区	都市再生区画 A=10.6ha	草加市
1-A5	都再区画	一般	和光市	直接	和光市	都市再生区画	和光市駅北口地区	都市再生区画 A=11.3ha	和光市
1-C1		一般	草加市	直接	草加市	計画策定	地区計画策定事業	地区計画策定	草加市

埼玉県